

熊本地震の被災者のために



災害廃棄物の仮置場へ

被災者の皆さまに心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。環境副大臣として、8万棟以上の倒壊した家屋など災害廃棄物の迅速な処理を最優先で進めます。

熊本県の蒲島郁夫知事からも要望をいただきました。被災者の皆さまに寄り添った復旧・復興を進めるためには、熊本県や地元の市町村と協力していくことが重要です。



熊本県知事とも協力



政府一丸となって

政府による「非常災害対策本部」が連日開催されました。安倍晋三総理から、災害廃棄物等の迅速な処理や原子力発電所の安全の確保等について指示を受けました。

環境外交も推進!



シンガポール副大臣と

日本企業の有する世界最高水準の廃棄物処理やリサイクル、省エネ技術を世界各国にインフラ輸出するため、政府がリーダーシップを取って進めています。

GWを利用して、原子力防災担当の内閣府副大臣として、ウィーンのIAEA（国際原子力機関）やパリのOECD/NEA（経済協力開発機構/原子力機関）等を訪問し、要人たちと会談しました。

原子力発電所の防災対策には「完璧」はありません。国際的な最先端の知見も活用しつつ、不断の努力を続けてまいります。



オーストリアにて



フランスにて

西多摩っ子 NEWS

自民党

総理大臣官邸において、廃棄物処理の技術協力に関するクウェートとの二国間協定に調印しました。日本政府代表として、安倍晋三総理が見守る面前的の晴れ舞台であり、誇りに思います。

Profile

- 昭和44年10月7日生まれ（46歳）
- 学習院初等科、開成中・高校、東京大学法学部卒業、英国ケブリッジ大学修士課程修了。国土交通省、外務省勤務。
03年11月 公募・予備選を経て、衆議院総選挙で初当選。
- 05年、09年、12年、14年総選挙で連続トップ当選し、現在5期目。
06年10月 最年少で自民党副幹事長に就任。
07年 8月 多くの総理大臣を輩出した自民党青年局長に就任。
09年10月 「次の内閣」の大臣に相当する自民党内閣部会長に就任。
10年 9月 国会論戦の主力、自民党国会対策副委員長に就任。
12年10月 自民党シャド・キャビネット総務大臣（総務部会長）に就任。
12年12月 原発事故等を担当する環境兼内閣府副大臣に就任。
13年 9月 環境兼内閣府副大臣に再任。
14年 9月 与野党をまとめる国会の要、衆議院内閣委員長に就任。
- 15年10月 環境兼内閣府副大臣に異例の3期目の就任。

Position

- 環境副大臣 兼 内閣府副大臣（原子力防災担当）
- 国民医療を守る議員の会副会長、国民歯科問題議員連盟幹事長、都市農業研究会幹事、消防議員連盟幹事、全日本不動産政策推進議員連盟事務局長、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会推進議員連盟常任幹事 他
- 日本眼科医連盟参与、裏千家淡交会東京第八西支部副支部長、東京都市町村ソフトボール連盟会長、西多摩サッカー連盟会長 他

Others

- 住所：青梅市河辺町在住
- 家族：妻と2男1女の5人家族
- 趣味：お祭り、マラソン、温泉巡り
- 好きな言葉：「初心忘れるべからず」



東京25区

井上信治 後援会



● 青梅事務所

〒198-0024 青梅市新町33-1
TEL 0428-32-8182 FAX 0428-32-8183

● 国会事務所

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1317
TEL 03-3508-7328 FAX 03-3508-3328



● 環境副大臣室

〒100-8975 千代田区霞が関1-2-2
TEL 03-3580-0242 FAX 03-3581-4913

毎週、福島へ通ってます



福島復興再生協議会



南相馬市にて



大熊町にて



楯葉町で田植え

東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故から、早や5年以上が経ちました。しかし、依然として福島には多くの課題が山積し、約10万人の被災者の皆さまが厳しい避難生活を送られています。これらの方々を家族一緒にふるさとに帰還できるようにするのは、政治の責任です。そのような思いでずっと福島に通い続け、被災者の皆さまとともに「事故の風化」と「風評被害」という2つの大きな「風」と闘っています。

その他、日本中を飛び回って



北海道の泊原発へ



宮城県市町村長会議



栗原市で放射能測定



栃木県市町村長会議

原子力防災担当の内閣府副大臣として、全国の原子力発電所を訪問し、安全性の確認や避難対策の充実等を厳しく指示しています。また、福島第一原子力発電所事故は、福島だけでなく近隣にも多くの被害をもたらしました。宮城・栃木・茨城・群馬・千葉の5県で放射線の指定廃棄物の長期保管施設を1カ所整備し、安全に集中管理して行かなければなりません。地元の理解と協力を得るため、これらの5県にも足繁く通っています。

もちろん、国会でも活躍中



BS日テレ「深層ニュース」

国政の重要課題を国民の皆さまに伝えるため、度々TV出演しています。特にじっくり討論できる「深層ニュース」と「プライムニュース」はお気に入りです！



麻生太郎副総理と

麻生太郎副総理が率いる政策グループ「為公会」に所属しています。初当選以来ずっと一緒に研鑽を重ね、行動を共にしています。



哀悼の誠を

毎年3回は必ず靖国神社に参拝し、英霊に哀悼の誠を捧げています。副大臣として政府の一員となっても、信念は決して曲げません。



予算委員会にて

熊本地震対策の補正予算に関する衆議院予算委員会にて。全閣僚出席/NHK中継入りの中で、副大臣としては異例のフル出席でした。



安倍晋三総理をご案内

環境省が管理する新宿御苑で開催された安倍総理主催の「桜を見る会」では、光栄にも安倍総理のご案内役を務めました。



島根県知事からも要望

なるべく多くの首長や議員、関係団体等から陳情を受けています。関係者の生の声を聞き、国政の重要課題に対応してまいります。



菅義偉官房長官に

国会議員としては、議員連盟の同志、地元・西多摩の首長や議員の皆さまと一緒に、関係閣僚などに積極的に陳情を行っています。

おかげさまで…



福生市長選挙

丸川珠代環境大臣や小池百合子元環境大臣等の著名な議員を連日招き、加藤育男市長の3選を大差で勝利しました。



奥多摩町長選挙

奥多摩町長選挙は河村文夫町長が無投票で4選を、町議会補欠選挙は新人の木村圭候補が大差で勝利できました。



「梅の里」再生のために

地元・西多摩のためにも

青梅市の最重要課題の1つはPPV(プラム・カスウィルス)対策です。浜中啓一市長と森山裕農林水産大臣を訪問し、PPV防除の強化対策の実施と今年度内の再植樹の実現に対する、政府の全面的な支援を約束してもらいました。



丸川珠代環境大臣と

丸川珠代環境大臣を自民党青梅総支部に招きました。環境省トップが勢揃いし、青梅の環境対策はバッチリです！



スポーツも大好き！



お祭り大好き！

西多摩中の運動会やスポーツの大会にも参加しています。「あきる野市民スポーツレクリエーション大会」、今年も晴天で良かった！！